

⑤	④	③	②	①
イ	ア	イ	ウ	コントラバス
エ				

「かいせつ」

(1) 二行目で「父さんはオーケストラでコントラバスをひいている」とあるので、「コントラバス」が答え。

(2) 「それ」の指すものは、――①線部のすぐ前に書かれている。「ぼく」は、父さんが練習しているときの音を聞いている、それがクラシック音楽だとは思えないと思っている。ア・イ・エはいずれも、「ぼく」が聞いた音ではないのでまちがい。

(3) アは、「自まんんに思っている」がまちがい。ウは、「コントラバスしかひけない」がまちがい。エは、「はでな楽き」「うれしく思っている」がまちがい。

(4) 「あんなこと」とは、父さんの友だちが言ったことを指している。イは、「はでな楽きではない」がまちがい。ウは、「バイオリンの方がカッコいい」がまちがい。エは、本文中にないのでまちがい。

(5) 「そんな音」とは、本文中の「とても悲しげで、でもとてもきれいな音」と「ずっしりとおなかにひびいてくる音は力強くて」の二つ。

⑤	④	③	②	①
エ	ア	イ	ウ	イ
		エ		

「かいせつ」

(1) 明かりがない生活では、夜になったら日の光がなくなつて、学校も家も真つ暗になつてしまう。

(2) — ②線部の前からさがす。「これ」とは直前にあるものを指す。

(3) 使えなくなつてしまう理由は、本文中の「水道の水は、わたしたちがくできなくなつてしまうのです。」という部分に書かれているので、ここから二つさがす。

(4) 「コンピュータ」を使ってかんりしているから、電気がなければ水道水が使えなくなる。そのため、()には前のことと後ろのことが理由や原いんとけっかになる「そのため」が入る。

(5) 電気がないとエレベーターは止まってしまう。高いところに住んでいる人はいきだんだんだけを使わなければならないのでエが答えになる。ア・イ・ウは、本文中に書かれていないのでまちがい。



⑤	④	③	②	①
き	い	エ	父	イ
り	つ		さ	
っ	も		ん	
と	よ		の	
し	り		友	
た	ず		だ	
顔	っ		ち	
	と			

「かいせつ」

(1) イ・エは、本文中に書いていないことなのでまちがい。ウは、「きれいな音を」がまちがい。

(2) アは、「コントラバスより名前が知られていない」がまちがい。ウは、「バイオリンやトランペットをひく父さん」がまちがい。エは、本文中に書いていないことなのでまちがい。

(3) 「あの人」を表しているべつの言葉をさがす。七字なので、「父さんの友だち」が答え。

(4) 「ぼく」がコンサートで見たものを考える。ア・イ・ウは、いずれも本文中に書かれていないことなのでまちがい。

(5) コントラバスをひいていたときの父さんの顔について書かれている部分を、――⑤線部の前からさがす。



⑤	④	③	②	①
イ	ウ	ア	イ	エ

「かいせつ」

(1) 「その生活」とは「電気を使っている生活」のことを指す。アは「なべ」、イは「自転車」がまちがい。ウは「水」がまちがい。

(2) 「電気が使えなくなってしまったら」というのはたとえ話。たとえ話をするときの言葉「もしも」が入る。

(3) アイスクリームがとけてしまったのは、電気がないとれいとうこが食べ物をひやせないから。れいとうこがこわれていなくても、電気がなくなれば食べ物はひやせなくなる。

(4) ア・イ・エは、本文中に書かれていないことなのでまちがい。電気がないとしん号がつかないため、車がいつ止まってくれるかわからないので、まわりに注意をしなければならぬ。

(5) 作者が一番言いたいことは、文章の終わりにまとめられている。本文中に「電気が使えなくなった町は、とてもふぶんできけんがたくさんある」とあるので、答えはイ。



⑤	④	③	②				①
イ	エ	ア	気	に	す	い	ウ
			づ	さ	る	っ	
			か	せ	人	し	
			い	な	を	よ	
				い	ふ	に	
				た	ゆ	食	
				め	か	事	
				の	い	を	

「かいせつ」

(1) おこられたときにお父さんやお母さんに言われた言葉が、あとの文章に書かれている。そういうたとえをいくつか出しているので、「たとえば」が入る。

(2) マナーとは何かを言いかえている部分をさがす。「食事のマナーとは」のあとの文章が答えになる。

(3) イは、「左手はけがれている」がまちがい。ウは、「マナーとかん係がない」がまちがい。エは、本文中に書かれていないのでまちがい。

(4) 本文に「イスラム教の教えをうされています」とある。ア・イ・ウは、いずれも本文中に書かれていないことなのでまちがい。

(5) 「茶わんは持ち上げなければしつれい」とあるので、茶わんを持ち上げるマナーのある国をえらぶ。アは、ぎゃくのマナーなのでまちがい。ウは、左手を使えないのでまちがい。エは、海外すべてのマナーについては書かれていないのでまちがい。



⑤	④	③	②		①
エ	ア	ウ	を	イ	同じではない
			し	ス	
			ん	ラ	
			じ	ム	
			て	教	
			い	の	
			る	教	
			国	え	

「かいせつ」

(1) 本文中に「世界には、国や地いきによって、実に様々なマナーがあるのです」とあるので、「同じではない」が答え。

(2) 本文に「イスラム教の教え」右手しか使うことができないのです。」とあるので、そこからさがす。

(3) アは、本文中にないのでまちがい。イは、「守らなくてもいい」がまちがい。エは、「正しいものが行われていない」がまちがい。

(4) 「その国」の前に、「もしみなさんに海外旅行の予定があるなら」とあるので、答えはア。イは、海外ではないのでまちがい。ウ・エは、海外旅行の予定がある国とはかぎらないのでまちがい。

(5) ア・イ・ウは、本文中に書かれているが、作者が一番言いたいことではないのでまちがい。作者が一番言いたいことはこの文章のまとめの中に書かれている。この文章のまとめは、第五だん落と第六だん落に書かれているので答えはエ。